



JASDAQ

平成 28 年 4 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社フェローテック
代表者名 代表取締役社長 山村 章
(JASDAQ・コード6890)
問合わせ先 取締役社長室長 若木啓男
(03-3281-8186)

会社分割による持株会社体制移行及び子会社新設(分割準備会社)の概要に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 29 年 4 月 1 日(予定)を効力発生日として会社分割の方式により持株会社体制に移行すること、及び平成 28 年 5 月上旬(予定)に分割準備会社として当社 100%出資の子会社(以下「分割準備会社」とします。)を設立することを決議いたしました。

また、平成 29 年 4 月 1 日付で「株式会社フェローテックホールディングス」(予定)に商号変更し、引き続き持株会社として上場を維持する予定です。なお、かかる会社分割による持株会社体制への移行及び商号変更につきましては、平成 28 年 6 月下旬に開催予定の当社定時株主総会決議による承認及び所管官公庁の許認可が得られることを条件に実施いたします。

1. 持株会社体制への移行の背景と目的

当社グループは、装置関連事業、電子デバイス事業、太陽電池関連事業の各セグメント製品を、グローバルで製造、販売する「トランスナショナル・カンパニー」です。当社の平成 28 年 4 月時点での連結子会社は 27 社(国内 2 社、海外 25 社)であり、これら子会社を統括するとともに、本邦での製造・販売を行って参りました。子会社に対する出資等は、当社単体の事業資産の約 7 割を占めており、現状、事業持株会社的な組織体制となっております。この様な背景の下、経営環境のグローバル化に対応し、今後の継続的な成長・発展に向け、以下の目的をもって、純粋持株会社体制に移行することといたしました。

(1) グループ戦略機能の強化

純粋持株会社体制に移行することで、グループ経営戦略の立案機能を強化するとともに、グループ内の経営資源配分の最適化を図り、ブランド力の向上を目指します。

(2) コーポレート・ガバナンスの強化

持株会社における関係会社統括機能を見直し、グループ全体でのガバナンス体制の強化を図ります。

(3) グループ・シナジーの発揮

持株会社を核に、グループの持つ人材、製造力、技術力、ノウハウ等を横展開して活用することで、シナジー効果を発揮します。

2. 持株会社体制への移行の要旨について

(1) 移行方式

当社を存続会社とする会社分割により、分割する事業を当社が 100%出資する子会社(分割準備会社)に承継させる予定です。また、当社は持株会社として引き続き上場を維持いたし

ます。

(2) 会社分割の日程

分割準備会社設立承認取締役会	平成 28 年 4 月 15 日
分割準備会社の設立	平成 28 年 5 月上旬(予定)
吸収分割契約承認取締役会	平成 28 年 5 月(予定)
吸収分割契約締結	平成 28 年 5 月(予定)
吸収分割契約承認時株主総会	平成 28 年 6 月下旬(予定)
吸収分割の効力発生日	平成 29 年 4 月 1 日(予定)

3. 持株会社体制への移行により新設する分割準備会社の概要

(1) 名称	株式会社フェローテック分割準備会社 (平成 29 年4月1日付で「株式会社フェローテック」に商号変更予定)	
(2) 所在地	東京都中央区日本橋二丁目3番4号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 山村 章	
(4) 事業内容	磁性流体・精密金属加工品の製造・販売、石英・シリコン製品・サーモモジュール・半導体ウエーハ・太陽電池関連製品の販売	
(5) 資本金	10 百万円	
(6) 設立年月日	平成 28 年 5 月上旬(予定)	
(7) 発行株式数	200 株	
(8) 決算期	3 月 31 日	
(9) 大株主及び持株比率	株式会社フェローテック 100%	
(10) 当事会社間の関係等	資本関係	当社 100%出資の子会社として設立の予定。
	人的関係	当社より取締役及び監査役を派遣する予定。
	取引関係	営業を開始していない為、当社との取引関係はありません。
	関連当事者への該当状況	当社(連結財務諸表提出会社)の非連結子会社に該当するため、関連当事者です。

4. その他

会社分割の詳細、持株会社体制移行後の詳細事項、今後の見通し等につきましては、今後決定次第、速やかにお知らせいたします。

以上